

福島河川国道事務所【防災情報】砂防防災情報(第3報)

降雨等による砂防防災情報について

11月28日13時10分頃阿武隈川水系荒川支川塩の川「塩の川第6砂防えん堤施工箇所付近」下流法面上部の土砂崩れに関する情報が工事施工者から寄せられ、福島河川国道事務所では災害対策支部を設置し、監視体制を継続しています。

11月30日から12月1日にかけての現地調査結果及び専門家からの意見において、法面崩壊の拡大は小規模にとどまると予想されますが、不規則な湧水の流出が続いていることから、当面現地及びカメラでの24時間監視を継続します。

なお、法面崩落箇所付近への立ち入り禁止の措置を講じると共に、上部崩落箇所の監視装置を設置する予定です。

今後も詳細がわかり次第、情報提供させていただきます。

1. 福島河川国道事務所の体制[砂防]

11月28日 13:30 阿武隈川水系砂防 警戒体制(継続)

問い合わせ先

国土交通省 東北地方整備局 福島河川国道事務所

副所長(河川) 佐々木 秀明

工務第一課長 水越 崇

TEL:024-546-4331(代)

福島県福島市黒岩字榎平36